



第 340号
令和4年9月9日発行
山梨県立中央高等学校
通信制課程
甲府市飯田五丁目6-23
電話(055)226-4412
<http://www.kai.ed.jp/chuouh/>

第52回校内生活体験発表会(8月21・22日)

今年度は11名が参加し、すべて03生でした。厳正な審査の結果、1名が最優秀賞を、1名が優秀賞を受賞することとなりました。惜しくも入賞できなかった生徒も、すばらしい発表でした。



〈最優秀賞〉「中央高校に入学して」03生

山梨県定通教育祭出場予定

皆さんは何故この学校に入学したのでしょうか。私は小学校、中学校と学校に行きたくなく、しかし当たり前ですがそう簡単に休ませてもらうわけにはいかず、泣きながら登校する日々でした。比喩表現などではなく、本当に泣きながら登校していました。とはいえ、行ってしまえば友人と話したり部活をしたりと楽しんでいたのでした。

さて、では何故私がこの学校を選んだかということ、中学三年生の冬に私は別室登校という形を取ったからです。なんと、両親の理解を得たのでした。この時の私の喜びようといったら、すべてのテストで満点を取ったときのような喜びようです。そうして受験が近付き、担任の先生とも話し合い、通信制の学校に行くことになりました。

実際、不安がないわけではありませんでした。しかし行ってしまえば此方も同様、大変楽しくて仕方ありません。私は人付き合いが嫌いで嫌いで仕方ありません。相手の気持ちを考えて、傷付けないように言葉を選び、相手の顔色を伺い、傷付けていないかなどと、大変疲れる工程を全ての人に行っていたのです。勿論、これらが悪いわけではありません。人付き合いをしていくにあたって、相手の気持ちを考えて発言することは大切です。しかし物事には限度というものがあります。私は当時、友達だろうがなんだろうが、関わる人全てにそう接していました。毎日毎日その繰り返しでは当たり前ですが疲れます。しかし通信制ではスクーリングという数少ない決められた日のみ登校します。また、みんながみんな同じ授業に出席するわけでもなく、毎日会うわけでもなく、つまりは、私にとって大変「楽」であるということです。

そして私はこんなにも人付き合いが苦手だ、と謳っておきながら、こうして人前に出て話すことは大好きです。今ここで劇をしてください、落語をしてください、なんて言われたら喜んでやるくらいです。

すこし、思い出してほしいことがあります。小学校、中学校と学校に通っていた方に思い出してほしいことがあります。なにか発表などをする際に、手を挙げて立候補しませんでしたか？察しの良い方はもうお分かりかもしれませんが、私は大変面倒臭い性格をしていますので、「恥ずかしいから手を挙げられない」ではなく、周りのクラスメイトに「この人、目立ちたがり屋だなあ」なんて思われることがとてつもなく嫌だったのです。

ですがこの通信制ではそんなもの気にしなくて良いと思えたのです。不思議なことですか、「スクーリングの日が限られていること」、「毎日顔を合わせないこと」がうまいこと作用したようです。今ではやりたいものはやります！と言えるようになりました。つまりは自信がついたのです。こうも環境が変わると人は変わるものなのだと、自分でも少し驚いております。

私はこの通信制の学校で様々な視野を得ました。自信だけでなく友人や先生にも出会えました。もう一度ここで昔の話をさせてほしいのですが、私は小学三年生の頃に学校に行くのが嫌になりました。それには担

任の先生が関わっていました。私の親は「分からないことは先生に聞きなさい」とよく言っており、それにならぬ担任の先生に聞いたのです。「すみません、先生、ここがわからないんですけど」と。そうして返ってきた言葉は「そこもう教えたよね？」でした。さて、純粹に親の言葉にならぬ聞いた幼い私がどう思ったかという羞恥と困惑でありました。そこから先生に対しての苦手意識が生まれ、人に聞くこともあまり好きではなくなりました。しかし、ここの先生達は優しく、質問に丁寧に答えてくださり、分からないことがなくなっていくのです。もしかしたら当たり前の事なのかもしれませんが、私にとって大変ありがたいことでした。ここでもう一度先生方に感謝を述べます。本当に有難う御座いました。

このように沢山の人の前で発表が出来、嬉しく思います。これからの私の課題は何かというと、ちゃんとレポートを出すことです。

聞いてくださり大変有難う御座いました。

〈優秀賞〉「さらなる挑戦」03生

関東通信制高等学校教育研究会出場予定

私は中学2年生の時から教室に入りづらくなり、その時から別室登校を始めました。その日はいつも通り教室で授業を受けていました。すると急に前の席に座っていたクラスのリーダー格の生徒2人が私を見て笑ってきました。最初は「気のせいだ」と思うようにしていましたが、何回も続くうちに私のことで笑っているんだと思うようになり、それから周囲の笑い声や視線が気になるようになってきました。こんな状態で教室にいるのは無理だと思い、別室登校になりました。約1年間私は別室登校を続け、そして進路を考える時期になりました。こんな私でも通える学校はないかと調べている時に中央高校を見つけ、入学しようと決心しました。

昨年の4月私は中央高校通信制に入学しました。高校は広い教室に少人数の生徒が勉強しており、座席が固定されてなく、年齢層も様々でした。この環境は私にとってとても過ごしやすく、これなら頑張れそうだと思います。しかし、入学して少し経ったとき人間関係でトラブルがありました。「なんで何もかも上手くいかないの。」「やっぱり私には居場所がないんだ。」と、自分を責めるような考えで頭がいっぱいになり学校に行くことが辛く感じるようになりました。中学校の時とは違い通信制の先生は日頃から声をかけてくれ、私たち一人一人のことを思ってくれていることが伝わってきたので私は担任の先生に相談しました。途中で泣いてしまっても先生は私が落ち着くまで待っていてくれて「あなたは悪いことはしていない。私は味方だよ。」と言ってくれました。その時に「私は一人ではないんだ」と感じる事ができました。中学生の時の私なら誰にも相談できずにまた体調を崩していたと思います。少し嫌なことがあった時も先生が言ってくれたことを思い出して私は今も学校を続ける事ができています。

中央高校通信制に入学して私は変わることができました。中学生の時は大きな集団の中の一人からでも嫌われるのが怖いと感じていました。しかし、一年生の6月からアルバイトを始めたくさんの人と接しているうちに、理不尽なことを言う人もおり、みんなに好かれる必要はないと思うようになりました。学校では担任の先生から「何かあったら必ずサポートするから」という言葉があり、学校で行われる様々な行事にも参加してみようかな、と思うようになりました。中学生の頃は行くことが怖いと感じていた集団・人込みの中にも入って行けるようになりました。

今の私はアルバイトと勉強の両立も上手にできるようになり生徒会にも入り生徒総会や朝の挨拶運動に積極的に参加しています。生徒総会ではマイクを使い全校生徒に生徒会行事等を説明しました。今もそうですが、こうして人前に立って発表していると手が震えます。担任の先生に人前で話すのが苦手で、と伝えると「そうなの？まったくそんな感じじゃなかったよ。」と驚かれました。そんな感じがしなかったということは、上手に話せていたということかな、と思い自分に自信がつかしました。

中学生の時に別室登校をしていた私ですが、中央高校に入学して昔の自分を認め成長することができました。できないと思っていたことは実際に挑戦してみると案外できたりして自分で自分にブレーキをかけていたことにも気づきました。新しいことに挑戦することは失敗を連想させるので怖さが伴いますが、失敗を恐れては前に進むことはできません。私の次の挑戦は、自分の進路を決めることです。

2020年11月、国際宇宙ステーションを飛び立った宇宙船の名前はresilience。この意味は「困難な状況から立ち直ること・困難を克服すること」です。世界中がコロナ禍で困難な中、協力して社会を元に戻そう、元の生活を取り戻そうという願いを込めて命名されました。

8月下旬に本校で生活体験発表が行われ11名の生徒さんが立派に発表しました。これらの生徒は、過去の辛い体験を文章にまとめることで気持ちを整理し、「過去を乗り越えること」ができました。そして未来へ向けて自分自身に宣誓することができました。発表を聞いていた生徒の感想を読むと、「大勢の前なのに緊張しませんでした」とありました。私は「発表する側」と「発表を聞く側」には線があるように感じました。しかし、発表者は特別な生徒ではなく、発表2か月前までは「発表を聞く側」にいた生徒でした。

二か月前、「発表をしてみない？」という問いかけに、生徒たちは戸惑いました。「人前で辛い過去を話し、不幸自慢をして恥をかきたくない」大部分の生徒が躊躇したことは私自身もわかっていました。しかし、発表が終わった後、「最高の達成感」が待っていて確実に生徒が成長できることをわかっていた私は、「一緒に乗り越えてみない？」と声をかけました。

時間をかけ試行錯誤を繰り返しながら生徒が書いた文章は、どれも私の胸を打つ素晴らしいものでした。しかし、生徒には文章には表現できない「もどかしい気持ち」があったため、その気持ちを引き出し深め一緒に文章にしたためました。今、思い返すとこの時間は私と生徒にとって貴重な時間だったと思います。後は発表を待つだけ、と思っていた矢先、生徒達から「先生、こちらの文章に変えたい」「この言葉を使ってみたい」「タイトルを変えたい」と申し出がありました。私の手から離れた生徒が自分で文章を深め始めました。それだけではなく、「発表の練習をしたい」と夏休み中にリハーサルをし、発表当日の朝、午前中の空き時間も視聴覚室で壇上に立ち実際にマイクを使い練習し、「発表良かったよ」とお互いに声を掛け合いながら練習をしていました。発表が終わった後の生徒の感想を紹介します。「最後に礼をした所から達成感が凄くて本当に言葉の通り、最高の達成感を感じました!!!心の底からやって良かったと思いました!」「実際に発表してみて本当にやって良かったなって思います!生活体験発表をやることを進めてくれてありがとうございました!」「来年もまた発表したい!」

来年度はどのような生活体験発表になるでしょうか。今からワクワクしています。

学習教室

漢字や熟語に強くなろう!

国語科 岩下 道子

皆さんは漢字を書くのが得意ですか？

漢字検定3級が中学校卒業レベルといわれています。皆さんのレポートを見ていると、当然漢字で書くべきところがひらがなだったり、誤字だったり……。漢字力・語彙力をアップさせるには、日頃から新聞を読んだり、読書をしたり、とにかく活字に触れることが大切です。語彙力アップを目指して、次の熟語クイズに挑戦してみましょう!

問 次の空欄に適する漢数字を入れて、四字熟語を完成させましょう。

- ①()方美人 : 誰に対してもいい顔で対応すること。
- ②()期()会 : 一生に一度の大事な出会い。
- ③()日()秋 : 待ち焦がれる気持ち。
- ④()発()中 : 予想や計画が全てうまくいくこと。
- ⑤()束()文 : ひどく安い値段のこと。
- ⑥()騎当() : 千人を相手にできるほど強いこと。
- ⑦()石()鳥 : 一つの事柄で二つの利益を得ること。
- ⑧()朝()夕 : 短い時日、期間のこと。
- ⑨ 韋編()絶 : 繰り返し熟読すること。
- ⑩ 海()山() : 経験を積んで物事の裏表を知り尽くしている人。
- ⑪()差()別 : 種々さまざまに違うこと。
- ⑫ 危機()髪 : きわめて危なく差し迫った状態。
- ⑬()里霧中 : 濃い霧の中で方向がわからないこと。
- ⑭()面()臂 : 一人で何人分もの活躍をすること。
- ⑮()転()倒 : 苦しみのためのたうちまわること。
- ⑯()面楚歌 : 周囲をすべて敵に囲まれること。
- ⑰()花繚乱 : いろいろの花が咲き乱れるさま。
- ⑱ 森羅()象 : 世の、形あるすべての物の意。
- ⑲()客()来 : 多くの客が次々に来ること。
- ⑳ ()載()遇 : 千年に一度会うようなまれな機会。

- 答①八 ②一・一 ③一・千 ④百・百 ⑤二・三
⑥一・千 ⑦一・二 ⑧一・一 ⑨三 ⑩千・千
⑪千・万 ⑫一 ⑬五 ⑭八・六 ⑮七・八
⑯四 ⑰百 ⑱万 ⑲千・万 ⑳千・一

教務係から

夏も終わりに近づき、今年度も後半に入ります。

『通信のしおり』に今一度目を通し、単位修得と卒業に向けて気持ちをあらたにしましょう。

◇総合的な探究の時間のレポート

レポートは9/30(金)締切です。3時間出席済みでレポート未提出の人は、早めに提出しましょう。

◇個別面接について

9月25日(日)26日(月)から個別面接が本格的に始まります。面接時数の少ない科目について計画的に利用するよう登校予定を考えましょう。

◇特別活動について (『通信のしおり』P17)

学校行事などの合計出席時数と、清掃活動の参加回数について各自確認してください。

特に卒業予定生は、特別活動が卒業条件の一つです。前年度からの持ち越しのある生徒は、自分からHR担任に連絡を取って確実に進めてください。

◇教科書等給与費補助(『通信のしおり』P25)

1. 4月に教科書等を実費購入した人が、その後、一定の就業条件を満たして申請が認められれば、支払った一部代金について給与費補助を受けられます。

必要書類: 配付中

申請締切: 11月7日(月)午後5時

2. 令和5年度の履修登録をする際に一定の条件を満たして申請を認められれば、4月に教科書・学習書を無償でもらうことができます。

必要書類: 11月中旬以降に配付の予定

申請締切: 1月31日(火)午後5時

◇分室スクーリングについて

今年度の分室スクーリングは

10/15(土)・11/5(土)の残り2回です。

郡内地域在住生徒の出席を特に求めます。

個別面接ですから、出席時数を確認して上手に利用しましょう。

生徒指導係から

◇「危険ドラッグ」絶対ダメ!

「危険ドラッグ」の使用によって重大な犯罪や交通死亡事故が後を絶たず、深刻な社会問題となっています。興味本位から手を染めるケースが多く、インターネットから入手することも増えていますが、他人を傷つけ、自分も廃人になってしまうかもしれません。「危険ドラッグ」を使用することは悲劇しか生み出しません。

「危険ドラッグ」一回の使用もダメ!

生徒会係から

◇第52回明窓祭[10/2(日)]について

今年度も感染症対策のため、午前中の内容を変えて実施します。

事前に郵送で希望をとりましたが午前中の「ライアーの演奏と講話」「ミサンガ製作体験」は予約制となります。残念ながら抽選に漏れた生徒、参加申込書を提出しなかった生徒は講演会に参加することになります。明窓祭の内容等については9月初旬に郵送しました。必ず確認してください。

9:40	出席点呼・開祭式
9:55~10:25	展示見学・投票
10:30~12:00	「ライアーの演奏と講話」 「ミサンガ製作体験」 「講演会」 のいずれか1つに参加
12:00~13:15	昼食
13:30~14:30	音楽を楽しむ会
14:45~15:30	閉祭式・片付け

今年度も生徒・職員・関係者のみでの実施となります。ご家族などは入場できませんのでご注意ください。

◇令和4年度第70回定通教育祭

今年度は、YCC県民文化ホールで例年通りの内容で午後のみ開祭する予定です。ただし、新型コロナウイルスの感染状況により無観客となる場合もあります。また、内容及び時間設定が変更となる場合もあります。詳細については決まり次第連絡します。

無観客となった場合、学校行事もその分少なくなりますので気を付けて下さい。